

連載 むっちゃんの 教えて文化財!

■問い合わせ先 文化財課 (☎ 82-1642)

第7回 奇跡の土偶!? 砂沢遺跡採集の土偶

最近新たに指定された文化財や、話題になっている文化財の魅力を毎月お伝えします!

案内人・むっちゃん
文化財行政に携わって12年! 学芸員資格を持つスペシャリスト(?)職員。好きなおでんの具は「はんぺん」。

10月13日に市の文化財に指定。なりたてホヤホヤの文化財です!

正式名は「土偶(砂沢遺跡出土)」。

弥生時代前期の砂沢遺跡から見つかりました。

高さ 20.1cm
厚さ 4.8cm
横 16.7cm



わりと平べったいフォルム。

髪を結った人々を表現していると考えられています



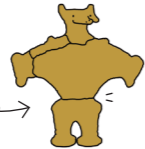
弥生時代の土偶は大変珍しいです

縄文時代の最晩期に東北地方で流行した、髪を結っている「結髪形」

体全体に穴が開いている「刺突文」が特徴

2000(平成12)年に小学生が上半身、2009(平成21)年に弘前大学が下半身を発見。

よ〜く見るとくっつけた跡があります。



10年以上の時を経て完全形となった経緯から「奇跡の土偶」と呼ばれています。

土偶は完全な形で見つかることが珍しく「占いなどに用いた後わざと壊していた」という説があります。

このような完全形の土偶の発見によりその説が本当に正しいのか?という問題提起にもなる文化財です。



市立博物館で常設展示していますぜひご覧ください!

次回「縄文のアクセサリー ヒスイ大珠」

Hirosaki Art Times

ヒロサキ・アート・タイムズ #21

弘前れんが倉庫美術館に関連する情報を連載します。

■問い合わせ先 弘前れんが倉庫美術館(吉野町、☎ 32-8950、https://www.hirosaki-moca.jp/)

美術館の屋根

～技術と自然が織りなす不思議な模様～

煉瓦(れんが)倉庫が美術館になって3回目の冬を迎えます。緑地周辺が雪に覆われ、美術館スタッフの朝の日課に「雪かき」が加わる日も間近です。雪が降り始めるちょうど今頃の季節、美術館の屋根に不思議な模様が浮かび上がるのを目にすることができます。白い四角形の連なり、まるで耳を切り落とした食パンを屋根の上に並べたような、不思議な光景です。時間や天候、季節によってさまざまな表情を見せる美術館の屋根。もともとはトタンでしたが、改修にあたって、軽く頑丈で、腐食しにくいチタンが使われました。その数、およそ1万3,000枚。45cm角のチタン材を1枚1枚ビスで貼り合わせる…なんと気が遠くなる作業ですが、熟練の職人が時間と手間をかけて完成した美しい菱葺(ひしぶき)屋根です。菱葺

は下から上へと重ねながら貼り合わせるため、屋根に落ちた雨水や雪解け水が下へと流れる仕組みになっています。菱葺屋根に降り積もった雪が少しずつ解けだし、継ぎ目に沿って流れ落ちることで生み出されたこの模様は、この時期だけ見られる特別な風景です。



展示作品の入れ替え

現在開催中の展覧会『「もしもし、奈良さんの展覧会はできませんか?」奈良美智展弘前2002-2006ドキュメント展』で展示している奈良美智さんのドローイング作品(線で描いた作品)が、1月から入れ替わります。

▼展示期間 第一期=12月25日(日)まで/第二期=1月2日(月)～3月21日(火)祝

暮らしの Information

F...ファクス E...Eメール H...ホームページ 問...問い合わせ・申込先

広報ひろさきに掲載した各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止の観点から、中止や内容変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

催しなどに参加する際は、マスクの着用など、感染症対策にご協力をお願いします。

イベント

おたのしみおはなし会

▼とき 12月3日(土)、午前11時～ / 10日(土)・24日(土)、午後2時～(各回30分程度)
▼ところ 弘前図書館(下白銀町)1階閲覧室おはなしコーナー
▼内容 「クリスマス・あそび」がテーマの絵本の読み聞かせ、紙芝居、昔話、などなど
▼対象 おおむね4歳～小学校低学年=各回10人(先着順)
▼参加料 無料
※事前の申し込みは不要。
☎弘前図書館(☎ 32-3794)

太宰治ドラマリーディング 津軽カトリスト 冬の定期公演

冬にまつわる作品を特集し

た、臨場感溢れる朗読劇ステージです。

▼とき 12月10日(土)、午後2時～3時20分

▼ところ 太宰治まなびの家(旧藤田家住宅、御幸町) ※無料駐車場あり。

▼上演作品 『チャンス』、『I can speak』など全4作品

▼入場料 無料

※YouTubeでのライブ配信をQRコードから視聴できます(通信料は自己負担) / 事前の申し込みは不要。

☎津軽カトリスト(平田さん、☎ 090-3123-3861)

※令和4年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

鳴海要記念陶房館の催し

【こぎん刺し体験と小物販売】

▼とき 12月11日(日)・25日(日)の午前10時～午後3時(体験受け付けは午後2時30分まで)

▼内容 岩木かぢやらず会による体験指導・販売

▼体験料 250円～(コースターほか)

【電動ロクロ体験】

▼とき 12月16日(金)～18日(日)の午前10時～午後3時 ※所要時間は45分程度 / 予約優先 / 当日受け付け可。

▼内容 器づくり

▼講師 佐藤学さん(津軽千代造窯)

▼体験料 1,800円(飲み物付き)

※電動ロクロ体験は12月で終了します。

【1Dayワークショップ「クリスマスの絵を描こう!」】

▼とき 12月10日(土)・24日(土)の午後1時～3時

▼講師 ささやすゆきさん(絵

本作家)

▼参加料 1,800円(飲み物付き)

※事前の申し込みが必要。

【宇宙(そら)の記憶】

▼とき 12月21日(水)～26日(月)の午前9時～午後4時

▼内容 絵画展示・販売

※12月23日(金)はライアー(弦楽器)

の音浴体験(午前11時～、午後1時～ /

各回30分程度)、24日(土)は頭にのせてのライアー体験(午前

10時～午後3時、所要時間5分程度)を行います / 体験は予約不要 / 先着順 / 参加料500円(飲み物付き)。

☎鳴海要記念陶房館(賀田字大浦、☎ 82-2902、火曜日は休み)

弘前工芸舎企画展 「冬の贈り物」展

冬の贈り物にもぴったりの、心温まるクラフト作品を展示・販売します。

▼とき 12月16日(金)～25日(日)、午前10時～午後4時

▼ところ 藤田記念庭園匠館(上白銀町)2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

☎産業育成課(☎ 32-8106)

回マントピア天文台 [星と森のロマンチックピア]

★火星・すばる星団 M45・オリオン星雲 M42 観察会

17日(土)、午後7時～9時

▼入館料 無料(市民以外は有料)

▼通常開館時間 午後1時～9時30分

☎星と森のロマンチックピア天文台(水木在家字桜井、☎ 84-2233)

12月の催し